

文化部が 努力の成果を発揮

秋の総合文化祭

囲碁部

10月26日・27日に本校会議室で第39回滋賀県高等学校総合文化祭(以下県総文)の囲碁部門が行われた。男子個人戦では岸祐一郎君(1-8)が優勝、塚本笙太君(2-8)が準優勝、田附駿君(2-8)が3位、山口航平(2-6)が4位、野口悠星君(2-5)が5位、那須健世君(2-2)が6位、濱田航輝君(2-6)が7位、近藤圭君(2-3)が8位で、女子個人戦では石田梨紗さん(2-3)が準優勝、久保田しずくさん(2-6)が3位、湯地恵美梨さん(1-7)が4位という結果を残した。

男子団体戦では彦根東男子A(岸君・塚本君・那須君)が優勝、彦根東男子B(山口君・田附君・近藤君)が準優勝で、女子団体戦では彦根東女子A(石田さん・久保田さん



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



▲本校囲碁部員は優秀な成績を残した。

SS部

10月26日に彦根商工会議所で第72回滋賀県児童生徒科学研究発表大会が開催され、SS部化学班の『フラクタル次元を用いた金属樹の分析』が

ん・湯地さん)が優勝、彦根東女子B(麻中要さん(1-7)・藤居若菜さん(1-3)・岡田望さん(1-7))が準優勝となった。また県知事奨励賞を彦根東男子Aが11年連続で、彦根東女子Aが10年連続で受賞した。

将棋部

10月25日・26日に湖南工業高等学校セミナーハウスで県総文の将棋部門が行われ、男子個人戦I部で野口悠星君(2-5)が1位となった。また野口君は2年連続で全国高等学校文化連盟将棋新人大会に県代表として出場する。

滋賀県科学教育振興委員会委員長賞を、SS部地学班の『マグマの移動のモデル化』が深尾賞を受賞した。またSS部生物班の『チャバネゴキブリの青色光学習と駆除の可能性』が2018年滋賀県学生科学賞県展に県代表で中央審査に出品される。この結果を受けてSS部化学班、地学班、生物班は2019年度に行われる全国高等学校総合文化祭(以下全国総文)に出場することが決定した。

文芸部

10月26日に立命館守山高等学校で県総文の文芸部門が行われた。部誌部門で『窓』が1位、散文部門で吉澄友雅君(3-7)が2位、俳句部門で土坂光星君(3-7)が3位となり、2019年度に行

箏曲部

10月26日に栗東芸術文化会館さきからで県総文の日本音楽部門が開催された。箏曲部はそのコンクール部門に出場し、奨励賞を受賞した。

新聞部

10月25日に滋賀県立男女共同参画センターGNETしがで第42回滋賀県高等学校学校新聞コンテストが行われ、新聞部が39年連続となる知事賞を受賞した。部長の馬場千瑒さん(2-3)は「周りの学校のレベルが上がってきているなかで今まで先輩方が取ってこられた賞を自分たちも取ることでできるか不安だった。伝統を受け継ぐことができたのでよかった」とコメントを寄せた。

美術部

10月23日と10月25日に米原文化芸術交流会館で県総文の美術・工芸部門が開催され、美術部が参加した。4人の部員の作品が上位に選ばれた。